



学校だより 5月

令和8年4月30日 発行

第 4 2 2 号

横浜市立六つ川西小学校 (TEL) 742-6301 (FAX) 743-2394

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawanishi/>



「かがやく姿・ひびきあう姿」と「自立する力・協働する力」

校長 白井 亮司

① あいて め み 相手の目を見て



毎朝、門に立っていると、元気なあいさつとともに登校してくる子どもたちの姿にうれしくなります。本校では、「あいさつのあいいうえお」<①あいて (相手) の目を見て><②いつも先に><③

れしくなるように><④えがお (笑顔) で明るく><⑤おおきな (大きな) 声で>を大切にしています。この「あいいうえお」の姿だけではなく、高学年の子が低学年の子に「気持ちのよいあいさつがで

きたね。」と声をかけたり、あいさつをした後に友達と顔を見合わせほほえみあったりする姿も見られます。子どもたちは、自ら「かがやく姿」「ひびきあう姿」をつくり出しています。

17日(金)には、1年生を迎える会を行いました。6年生と手をつないで入場する1年生は、満面の笑顔でした。様々な場面で6年生がかかわりを深めてきたからこそその笑顔だと感じました。司会やあいさつを担当した6年生が、しっかりと自分の言葉で話す姿、入退場の拍手や校歌、ゲームで歓迎の気持ちを伝える2～6年生の姿など、たくさんの「かがやく姿」「ひびきあう姿」が見られました。

また、先週には生活科の学習で、2年生が1年生に校内を案内しました。自分の経験をもとに学校のことを説明する2年生の姿や、1年生と2年生が仲よく学校の中を探検する様子も、とても素敵な「かがやく姿」「ひびきあう姿」でした。

24日(金)には、「MBC リーダー会議」が行われました。この会議は六つ川中学校ブロック4校(六つ川中・六つ川西小・六つ川小・六つ川台小)の児童・生徒の代表が集まり、よりよい学校生活について話し合う会議です。本校からは人権委員会の6年生4人が参加しました。会のはじめの、自分たちの学校生活のよさを出し合う場面で、4人は本校のよさとして、「ほめ言葉がたくさんある」「元気でみんな仲間思い」「感謝の言葉を早く、たくさん伝えている」「助け合い、協力することができる」ということを話しました。「かがやく姿」「ひびきあう姿」につながるよさを自分の言葉で伝えてくれたことを、とてもうれしく思いました。

また会の中では、「六つ川中学校ブロックでは<自立する力>と<協働する力>を大切にしていること」、そして「<自立する力>は<かがやくこと>と、<協働する力>は<ひびきあうこと>と同じである」ということも子どもたちに伝えました。

一人ひとりが自分らしく成長する「かがやく姿」と、仲間とともに成長する「ひびきあう姿」を大切にし、自立する力と協働する力をはぐくんでいきたいと考えます。